

## 議 事 録

会 議 名	令和6年第1回昭和警察署協議会（定例会）																					
日 時 ・ 場 所	令和6年2月26日（月） 午後2時00分から午後3時20分までの間 ----- 昭和警察署 講堂																					
出 席 者	<p>1 委員</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">小川 裕香子会長</td> <td style="width: 33%;">阿部 眞有美副会長</td> <td style="width: 33%;"></td> </tr> <tr> <td>小池 志穂委員</td> <td>篠原 隆志委員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鳴川 義雄委員</td> <td>片岡 眞紀委員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>脇田 将義委員</td> <td>石川 克彦委員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>齋藤 佳帆委員</td> <td>西山 海良委員</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上10名（定数10名）</p> <p>-----</p> <p>2 警察署員</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">達山署長</td> <td style="width: 33%;">寺島副署長</td> <td style="width: 33%;">柏警務課長</td> </tr> <tr> <td>菅生活安全課長</td> <td>山下地域課長</td> <td>川島交通課長</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上6名</p> <p>-----</p> <p>3 有識者等 なし</p>	小川 裕香子会長	阿部 眞有美副会長		小池 志穂委員	篠原 隆志委員		鳴川 義雄委員	片岡 眞紀委員		脇田 将義委員	石川 克彦委員		齋藤 佳帆委員	西山 海良委員		達山署長	寺島副署長	柏警務課長	菅生活安全課長	山下地域課長	川島交通課長
小川 裕香子会長	阿部 眞有美副会長																					
小池 志穂委員	篠原 隆志委員																					
鳴川 義雄委員	片岡 眞紀委員																					
脇田 将義委員	石川 克彦委員																					
齋藤 佳帆委員	西山 海良委員																					
達山署長	寺島副署長	柏警務課長																				
菅生活安全課長	山下地域課長	川島交通課長																				
諮 問 事 項 等	地域における警察署及び交番の機能・在り方について																					
答 申 等 の 概 要	<p style="text-align: center;">交番警察官をもっと身近に感じられるような、地域住民とのコミュニケーション向上の推進</p> <p style="text-align: center;">地域住民に安心感を与えるパトロールの推進とパトロールの機会を活用した広報啓発活動の実施</p>																					
そ の 他	次回開催予定 令和6年5月下旬																					

会議の経過及び発言の要旨	
1	会長及び副会長の選出等
	委員の互選により、小川委員を会長に選出し、会長は、阿部委員を副会長に指名した。
2	会長挨拶
3	署長挨拶
4	管内情勢の説明
	(1) 犯罪情勢（生活安全課長説明）
	(2) 交通事故情勢（交通課長説明）
	情勢に合わせて、当署の令和6年「速度取締指針」を示して、重点路線、取締り地域等を説明した。
5	前回の答申に対する具体的施策の推進状況（警務課長説明）
	(1) 諮問事項
	昭和区内で治安上不安に感じていること及び強化してほしい安全対策について
	(2) 答申事項
	特殊詐欺、自転車等による交通事故、薬物使用に対する啓発活動を重点目標とする、昭和区の安全と安心につながる活動の実施
	年齢に見合った、様々な事件事故に合わせた講話の実施
	(3) 推進事項
	ア 特殊詐欺被害防止
	被害者になりやすい高齢者への防犯講話の実施
	前兆電話認知時のパトネットあいち配信、管内量販店における店内
	記録者 警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
放送の実施	
民生会長連絡会議等における被害防止パンフレット等の配布	
イ	交通事故防止
自転車乗車時のヘルメット着用促進啓発活動の実施	
管内保育園、小学校、高等学校、大学等、児童、学生に対する自転車安全教室の開催	
自治体、企業と連携した自転車安全教室の開催	
ウ	薬物乱用防止
管内小学校、中学校、高等学校における講話の実施	
交通防犯教室の機会を利用した、薬物乱用防止の啓発活動の実施	
6	諮問
(1)	諮問事項
地域における警察署及び交番の機能・在り方について	
(2)	諮問事項の設定理由（署長）
築56年となる当署について、愛知県知事から昨年、建て替え構想が発表された。当署白金交番は現在、建設中である。地域住民の拠点となる警察署及び交番の施設はどのような存在であり、どのような機能が求められているのか。この機会に、意見やふだん感じていることを教えていただきたい。	
7	協議
委員	・ 警察署も交番も近寄りにくい印象がある。テレビドラマのように、警察署等の前に立つ警察官が登下校中の小学生に声掛けする
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
	ことはコミュニケーションとして良いと思う。
	・ 警察官が高齢者等の集まりに参加することは、非常に良いコミュニケーションを図ることができるだけでなく、様々な情報を入手することができると思う。犯罪抑止につながると思う。
委員	・ 警察署と交番に対する子供の頃の印象は、落ちていた物を拾って届け出る所という身近な存在であった。現在の警察署等には、用事があったとしても、敷居が高くて訪れにくい印象がある。
委員	・ パトカーを見ると、一般人であっても『様々なことに気をつけなければ』と思わされる。悪いことを考えている者であればなおさらであり、恐怖を抱くと思う。パトカーは、赤色灯を点灯させてパトロールを実施して犯罪抑止に努めてほしい。地域ボランティア等と連携して犯罪抑止に努めてほしい。昭和区内は警察官がパトロールしているから犯罪がしにくいと言われる地区にしてほしい。
委員	・ 防犯カメラの存在は、犯罪抑止に効果的であると思う。企業と連携して設置を促進してほしい。
委員	・ 警察署と交番は、犯罪に関する用事がなければ利用できないという印象がある。交番は身近な存在であってほしい。地域に根差した物事に対応する存在であってほしい。
委員	・ 交番は、できる限り目立つ存在であってほしい。大変なことが発生したとき、地域住民が駆け込みやすいようにしてほしい。
	・ 立番をしている警察官からの声掛け、交番相談員からの声掛け
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
をお願いしたい。地域住民にとって、警察官が立つ姿は「安心できる存在」であり、警察官等からの声掛けは「守られていると感じられるもの」である。犯罪者に対しては抑止効果があると思う。	
委員	・ 老朽化した昭和署は、災害時等の拠点になり得ないと思う。政令市行政区の重要性を考えて、建て替えを早急に進めてほしい。
委員	・ 警察署と交番は、地域住民が安心して相談等を行うことができる場所であってほしい。
委員	・ 窃盗が多発していたため、昭和署にパトロール要望をしたことがあった。結果、以前に比較したら減少した。警察官が立っている、パトカーがいる等の「姿を見せること」は、犯罪抑止に効果があると思う。
委員	・ 警察官が交番不在のときは、交番相談員がいたり、交番にある電話を使って警察署と連絡することができるという説明を受けた。しかし、犯罪抑止を考えると、夜間等にも警察官がいることが望ましいと思う。
8 答申	
(1) 交番警察官をもっと身近に感じられるような、地域住民とのコミュニケーション向上の推進	
(2) 地域住民に安心感を与えるパトロールの推進とパトロールの機会を活用した広報啓発活動の実施	
9 その他	
次の開催予定は、令和6年5月下旬とする。	
記録者	警務係長